

第2弾

横浜市第2号ESCO事業者を募集！！

～横浜市松風学園 ESCO 事業 3月17日より公募開始～

導入理由

横浜市第2号 ESCO 事業として横浜市松風学園に ESCO 事業を導入します。

松風学園は1965年に設立された**知的障害者更生施設**で、1983年建替えにあわせ、太陽熱利用の冷暖房給湯設備の当時としては最新技術を導入した建物でしたが、**竣工後22年が経過**し、設備機器類が更新時期にきており、**省エネルギー、光熱水費の削減が課題**となっていました。

平成16年度策定の「公共建築物 ESCO 事業導入計画」において、松風学園は ESCO 事業による省エネルギー効果が大きく、光熱水費の低減が大幅に図れることが見込まれています。

公募の特色

提案にあたっては、**省エネルギー率10%、二酸化炭素排出削減効果10%以上の削減、光熱水費は500万円以上の削減**を前提にしています。

さらに、市内企業の参加が必須で、**市内企業が参加グループの一員となることを条件**とする募集です。積極的な応募を期待しています。

募集要項の「応募者の役割」において、「事業役割の構成企業のうち1社は、**横浜市内企業とする。**」と記載。

募集要項をホームページでも公表します。

<http://www.city.yokohama.jp/me/ken/archi/esco/index.html>

スケジュール

公募スケジュール

- ・公募：H17.3.17～4.4(参加表明)
- ・事業者選定：H17.7
- ・議会承認：H17.9
- ・本契約：H17.10
- ・工事完了：H18.9
- ・ESCOサービス契約：H18.10～

施設概要

横浜市松風学園概要

- ・所在地：横浜市泉区上飯田町1987
- ・主要用途：知的障害者更生施設
- ・敷地面積：18,717 m²
- ・建築構造：RC造地下1階地上2階
- ・延床面積：6,604 m²
- ・建物竣工年：1983年

今後の本市 ESCO 事業の進め方

16年度に策定した「横浜市公共建築物 ESCO 事業導入計画」に基づき、**年に2件程度の公募**を実施し、積極的に**ESCO 事業を推進**して行きます。

ESCO 事業の仕組み

ESCO 事業は、今回提案された機器更新等の設計から施工、維持管理まで、全て提案事業者が行い、その費用は削減された光熱水費の一部から支払うこととなりますので、**厳しい財政状況の中でも、公共建築物において、必要な設備改修による市民サービスの向上、省エネルギー対策による地球温暖化への対応、維持管理費の低減による財政状況への対応**、を実現できる**有効な事業手法**です。